

# 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	株式会社 江田建設	電話	0134-32-3600
	住所	〒 047-0021 小樽市入船5丁目9番20号		



## 測定対象建物の概要

建物の名称	●●様邸新築工事		
所在地	小樽市若松		
竣工年月日	2016/10/31		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>	
	1階床面積	56.31 m <sup>2</sup>	
	2階床面積	62.95 m <sup>2</sup>	
	3階床面積	- m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	119.26 m <sup>2</sup> (A)	
開口部の仕様	窓	2重窓(外開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図	別紙添付図面の通り		
通気量を測定した位置	添付平面図に示す		

## 測定時の建物条件

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	○	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態		
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
吹抜け・床下・小屋裏などの測定対象の相当床面積		7.64 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 126.90 m <sup>2</sup> S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V <sub>t</sub> = 330 m <sup>3</sup> (漏気回数を求めるときに記入すること)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

# 住宅の気密性能試験結果(2)

●●●●●様邸新築工事



測定者・測定方法・測定装置							
事業所	タギ建築環境コンサルタント	事業所登録番号	1121	測定者	サデギアン・タギ	登録番号	04329-17
所在地	札幌市手稲区手稲本町4条4丁目2-31				電話番号	011-215-6799	
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2016年10月31日 9時30分						
測定時の環境	天候	雨			風速	1 m/s (参考)	
	室内温度	9.5 °C			風向	南 (参考)	
	外気温度	6.2 °C			風速測定位置	(参考)	
					気圧	hPa (参考)	

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP(Pa)	19.3	25.3	30.3	37.6	44.4					
通気量: Q(m³/h)	96	117	134	154	171					

隙間特性値: n (1 ≤ n ≤ 2)	1.44		
通気率(ΔP=1Pa時の通気量): a	12.3 m³/h・Pa <sup>1/n</sup>		
ΔP=9.8Paにおける通気量: Q9.8	60.3 m³/h		
係数: b	0.705		
総相当隙間面積: α A(cm²)	43 cm²		
<b>相当隙間面積: C(cm²/m²)</b>	<b>0.3 cm²/m²</b>		
参考: 50Pa時の漏気回数(ACH)	0.6 回/h (ΔP=50Pa時の通気量 187 m³/h)		

